

成績評価における客観的な指標の算出方法

成績評価にあたっては、科目ごとに出席状況、期末テスト、学習態度、課題提出状況等を点数化、合計点を100点満点換算し、85点以上をA、70点以上85点未満をB、60点以上70点未満をC、60点未満をDとして評価する。

各学生の学科内順位や成績の分布は、上記で得た全科目の点数の平均の偏差値を指標として用いて把握する。

卒業の認定に関する方針

卒業年次の全授業時間の出席率が 90%以上であり、学校の教育理念・教育目標、各学科が目標とする人材像に基づいて設定した授業科目（全科目必修）において、全て C 以上の評価を得、各学科で定めた卒業基準検定を取得した学生に対して卒業を認定する。